

いんば
印旛沼きたの ゆうき
北野 裕己日本大学生物資源科学部
生物環境工学科

インターン事務所：千葉用水総合管理所（千葉県八千代市）

実施期間：令和4年9月5日～9日

希望職種：土木職

インターンシップの内容

施設見学、事業内容や業務の説明
測量、数量計算、ドローン操縦、巡視訓練

●参加した感想

5日間の日程で、様々な業務体験ができるようにスケジュールを組んで下さったことで、日々の業務を詳しく知り、機構で働くイメージを持つことができました。大和田機場の見学や施設の巡視点検を行い、CAD（コンピューター支援設計）、ドローン操作に触れさせていただいたことも貴重な経験となりました。

●水資源機構の魅力と期待

水資源を管理し、災害から守ることや、安心安全な水の供給など、人々の生活を日々陰ながら支えている縁の下での力持ちのような存在が水資源機構の魅力であると考えております。

「水路等施設管理支援システム」を用いた施設
巡視の様子。水資源機構のDX業務を体験させて
いただきました。さかなお
酒直機場前道路の補修工事における測量の様
子。測地点ごとの勾配を測定しています。

先輩職員からの声

さかもと いつき
管理課 坂本 樹紀

水資源機構に興味を持てただけなこと、大変うれしく思います！

インターンシップ期間中の北野さんの熱意には圧倒されるものがあり、特にドローンを操作されている時にはあまりの熱心ぶりに職員として機構の制服を着て操縦する姿が思い浮かんでしまいました。機構では千葉の管理業務以外にも様々な魅力ある事業を行っていますので、就活のエントリーを是非お待ちしております！

●参加した感想

堤体観測や水質調査のような自分で手を動かすような業務体験が多くて、とても楽しかったです。事務所で説明を受けるだけでなく、巡視などで実際に現地を見ることで施設や取り組みについての理解をより深めることができました。ダム役割や管理、環境への影響について大学の講義で学ぶ機会はありませんでしたが、インターンシップではその具体的な業務を知り、河川流量の調節や必要となる施設の点検のほか、地域と協働した生き物の生息環境整備やダム施設（リムグラウトトンネル）を活用したホワイトアスパラガスの軟化栽培、外来魚の魚粉作成など、内容の幅広さに驚きました。また、大学院では流出モデルに関する研究に取り組んでおり、現場で求められる技術やその現状について、実際に使っている方々からお話を伺えたことも勉強になりました。

●水資源機構の魅力と期待

水資源機構の皆様の温かさ、ダムや水路について広く知ってもらおうという姿勢は非常に魅力的であると感じます。私自身も以前、施設見学のイベントに参加して河川や水路を流れる水が細やかに管理されていることを知り、水管理の仕事に興味を持ちました。不自由なく水が使えることや大雨が降っても川があふれないことが当たり前になっていて、普段の生活でそれを支える仕事に目を向ける機会は少ないと思います。ですが、例えば大雨が降ったときには、ダムがどれだけ効果を発揮したかということ、また、今ある施設だけでは防ぎきれない洪水になる場合もあるので、ダムで貯めて時間を稼ぐ間に避難しなければならないということなど、土木施設の役割について知っておくのはとても大切だと思います。



先輩職員からの声

ないとう だいち
一庫ダム 内藤 大智

5日間、ダム管理における様々な仕事について、幅広く実習を積んでいただきました。どんな仕事も積極的に取り組んでいましたが、デスクワークよりも現地調査等の外での仕事の方が好きだとのことでしたので、その点では、ある程度満足いただけるものとなったのではないかと考えています。今回の経験を今後の就職活動の糧としていただけると幸いです。



常用洪水吐予備ゲートの点検実習の様子。

貯水池での水質調査実習の様子。
（バンドーン採水器という機器を使って行います。）ひとくら
一庫ダムふがみ そら
普神 素良京都大学大学院工学研究科
社会基盤工学専攻

インターン事務所：一庫ダム（兵庫県川西市）

実施期間：令和4年9月26日～30日

希望職種：土木職

インターンシップの内容

堤体観測、機械設備・電気設備の見学と点検
陸上巡視、水面巡視、水質調査

トライやるウィーク

～中学生の職業体験（一庫ダム）～

11月28日から12月2日まで、地元の川西市立東谷中学校2年の生徒2名が一庫ダム管理所で職業体験活動を行いました。

5日間にわたり、点検や観測業務、PCによる報告資料作成などに取り組んでもらいました。最終日には、生徒から職場体験の感想をいただきましたのでご紹介させていただきます。



ケールをもって、下流の人々の生活を支えているのだと驚き、川の氾濫を防いだり、渇水になるのを防いだりとダムの働きとあわせて理解することができました。この体験を、これからの生活に活かせたらいいなと思います。」

「職場体験では、ダムの様々な業務に同行させてもらい、ダムの管理とはどういったものなのか隅々まで知ることができました。特に印象に残っているのはスケールの大きさです。貯水池の巡視に同行させていただいた時には、こんなに広い湖ができるのかと驚きました。このスケールをもって、下流の人々の生活を支えているのだと驚き、川の氾濫を防いだり、渇水になるのを防いだりとダムの働きとあわせて理解することができました。この体験を、これからの生活に活かせたらいいなと思います。」